

令和4年度 1月定例会会議録

- ◎招集年月日 令和5年1月20日（金）
- ◎開催日時 令和5年1月26日（木） 午後3時～午後4時24分
- ◎場所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員
- ◎欠席委員 黒河内教育委員
- ◎出席職員 馬場教育次長、宮下学校教育課長、北林生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、福與指導主事、酒井指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ

- ・先日の都道府県対抗男子駅伝長野県チーム見事に優勝し、次は春の高校伊那駅伝となる。
- ・男子の1週間前には女子駅伝があり、長野東高校のキャプテンで3年生の赤羽選手が走ったが、10月の都大路では走っていなかった。
- ・解説をされた小林祐梨子さんは「赤羽さんが走れてよかったですね。」と言われた。報われることが少なかった生徒の心内に気持ちを寄せる解説をされていた。
- ・春高駅伝では、ある監督が「伊那の感染症は都大路レベルだ。」と言ってくださった。縁の下でこの大会を支えてくださる方たちの取り組みをしっかりと見ていただいている。こういう監督が良いチームを作られるのだろうと思った。

3 委員のひと言 原田委員

- ・教員試験では倍率が徐々に下がってきておりどうしたものかと思うが、子供たちのために「はじめに子どもありき」を考えて挑んだら良いのではと感じる。
- ・家庭教育では学校の責任とされることで教員を疲弊させているところもあり、家庭での教育を見直す必要性を感じる。
- ・我が家庭では保育園への送り迎えは私が行うこととなり、一緒に歩いて草花を本で確かめながら歩けたらいいなと思っている。子どもの足腰も強くなるし、私の老化防止にもなるので、4月から取り組みたい。

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・笠原教育長から資料に基づき報告。

第2 報告事項

(1) 「中学生の自習室2023冬」の実施報告について

- ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明
- ・笠原教育長から「会場で学習支援している指導主事、会場を巡回された社会教育指導員さんから報告をお願いしたい。」との発言があり、福與指導主事から「黙々とやっている姿が印象的。昼食はボランティアに支えられながら、女子も残さず食べて帰っていく姿が見られた。」、酒井指導主事からは「それぞれ課題を持ち、時間集中して取り組んでいた。食事は毎回、大満足いただいている。小島社会教育指導員から「皆さん一生懸命に取り組んでいた。生活リズムを立て直す点でも良いという感想もある。食事は夏よりも控えめでちょうどいい量だった。」との感想が出された。
- ・北原職務代理者から「参加申込に中間教室があるが、中間教室では実施しないと思うので、

この下に中間教室から1名参加という形にしていただければと思う。」との意見があり、宮下学校教育課長から「中間教室からの参加は1名で、春富中のお子さんが参加している。」旨のコメントがありました。

- ・田畑委員から「中学生の自習室は分館単位での開催のニーズはあるか。学習と食事できる場所が沢山あれば、数の充実にもつながる。次のステップでは、手を差し伸べるべき生徒に届いているのか、人数は20人をキープするのか問われるのでは。」との質問があり、宮下学校教育課長から「分館単位での開催の要望についてはお聞きしていない。スタッフは手一杯のところで運営している。支援の側面では今回2人が要保護支援のご家庭となっている。」との説明があり、笠原教育長から「子ども相談室からは事前情報を出しており、声掛けもしているが思ったほど増えていない。3年経過し、検討すべき時期になってきている。分館活動で実施できたら素敵と思う。」とのコメントがあった。

(2) 「令和4年度 伊那市二十歳のつどい」の実施報告について

- ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明

(3) 「伊那市人権同和教育講演会」の実施報告について

- ・小島社会教育指導員から資料に基づき説明
- ・笠原教育長から「伊那市議会議員さんはどの程度いらっしゃいましたか。」との質問があり、小島社会教育指導員から「毎回、チラシを配布しており、5人参加いただいている。」との説明があった。

(4) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・早川市誌編さん室長から資料に基づき説明
- ・笠原教育長から「デジタル関連の取り組みはどうか。」との質問があり、早川市誌編さん室長から「正副委員長による統括会の中で、冊子自体のデジタル化を進めるのか、冊子の内容に係る資料をデジタル化するのか検討を進めている。」との説明があった。

(5) 1月以降の文化施設等の行事日程について

- ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・笠原教育長から「なかなか市民の皆さんに情報が届いてないのではと感ずることがあるが、申し込み開始からすぐに講座の申し込みが埋まったとのことで、どのようにされているか。」との質問があり、北林生涯学習課長から「特別なことはしていない。チラシをホームページへ掲載し配信している。図書館でチラシを見て、申し込みが増えた可能性もある。」との説明があった。

(6) 共催・後援について

- ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明
- ・北原職務代理者から「教育講演会の開催日が「23日・26日」となっているが、2日開催するのか。内容はどうか。」との質問があり、北林課長から「開催日は、23日と26日の2日間、それぞれ同じ内容で実施するもので、内容は言語交流研究所の研究員の講演会と参加者も含めたワークショップを行うものである。」との説明があった。

5 その他

(1) 2月の日程について

(2) 3月以降の主な行事予定について

- ・馬場教育次長から資料に基づき説明

(3) 令和5年度年間諸会議等日程案について

- ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明
- ・北原職務代理者から「既に会議の予定があり、9月28日の総合教育会議及び定例教育委員会の日には市町村教委の県連絡会が開催予定となっている。3月の臨時教育委員会は関係会議が2月29日に予定されているので確定されたらどうか。」との意見があり、馬場教育次長から「9月28日は調整する。3月の臨時議会は2月29日でお願いしたい。」との説明があった。

6 閉 会